



## 『信濃川・大河津分水写真コンテスト』 作品募集

母なる大地 越後平野に恵をもたらす信濃川（関屋分水・魚野川・中ノ口川を含む）、私たちの暮らしを守る大河津分水路について、その魅力を広く紹介し、信濃川の治水事業、環境保全等の必要性をより身近に認識していただく機会として、信濃川と大河津分水を題材にした写真を募集します。

### ○応募部門

ジュニア部門を含む4つの部門で作品を募集します。

なお、各全部門とも写真に河川の水面が写っていることが条件となります。信濃川（河口から長野県境）、関屋分水路、中ノ口川、大河津分水路、魚野川とし、それ以外の支川は含まない。

1. 信濃川下流 部門
2. 信濃川中流及び魚野川 部門
3. 大河津分水 部門
4. ジュニア 部門

### ○応募対象

一般 ただし、アマチュアに限る

### ○応募期間

令和7年7月1日（火）～令和7年10月1日（水）必着

### ○応募先

国土交通省 信濃川河川事務所 流域治水課  
〒940-0098 長岡市信濃1-5-30  
または、新潟県内のフジカラー取扱店

※詳細は、別紙の作品募集チラシをご覧ください。

※作品募集チラシ設置場所は、新潟県内のフジカラー取扱店、沿川市町村（新潟市、長岡市、三条市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、田上町、湯沢町、津南町）の庁舎、信濃川河川事務所、信濃川下流河川事務所など。信濃川河川事務所のホームページ（<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>）及び信濃川下流河川事務所のホームページ（<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/>）にも掲載しております。

○今回の募集開始に合わせ、長岡市立西地域図書館（長岡市緑町3丁目55番地41）にて、昨年度受賞作品の展示を行います。ぜひお立ち寄りください。  
展示期間：7月1日（火）～7月30日（水） ※木曜日休館

### 同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、長岡市記者会、長岡地域記者会、三条市記者室、十日町記者クラブ、小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、FMゆきぐに、エフエム魚沼、業界専門紙

### 問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所  
広報担当 建設専門官 八木 毅善  
電話 0258-32-3020(内線408)  
FAX 0258-33-8168



母なる大地越後平野に恵みをもたらす信濃川(関屋分水・魚野川・中ノ口川を含む)、  
私たちの暮らしを守る大河津分水について、その魅力を広く紹介し、信濃川の治水事業、  
環境保全等の必要性をより身近に認識して頂く機会として、  
信濃川と大河津分水を題材にした写真を募集します。



2024グランプリ  
信濃川下流部門最優秀賞  
「川辺の盆踊り」太田誠二



# 信濃川・大河津分水 写真コンテスト



信濃川中流及び魚野川部門最優秀賞  
「小さな花火師」長谷川繁雄



大河津分水部門最優秀賞  
「豊かな水」伊藤昇



ジュニア部門最優秀賞  
「夕暮れ時」眞酒谷和希

## 作品募集!!

詳細は  
こちらから



応募  
期間

2025年7月1日(火)▶10月1日(水)まで必着

応募  
対象

一般

ただし、アマチュアに限る。  
学生も大歓迎!



### 賞・点数および副賞

- グランプリ …… 1点(各部門最優秀賞から1点)
- 最優秀賞 …… 1点×4部門 賞状、商品券 3万円(ジュニア部門は QUO カード 3万円)
- 優秀賞 …… 1点×4部門 賞状、商品券 1万円(ジュニア部門は QUO カード 1万円)
- 新潟日報社賞 …… 1点×4部門 賞状、商品券 3千円(ジュニア部門は QUO カード 3千円)
- 新潟フジカラー賞 …… 1点×4部門 賞状、自社商品
- 事務所長賞 …… 全作品の中から2点 賞状、商品券 3千円
- 入選 …… 1点×4部門 賞状、商品券 3千円(ジュニア部門は QUO カード 3千円)



### 審査発表

新潟県写真家協会・長岡造形大学教員ほかの審査委員により、  
厳正に審査を行います。入賞予定者には、審査会終了後に  
通知します。

- 審査会 / 11月
- 表形式 / 12月
- 展示会 / 12月~3月

※応募要項等については、うら面をご覧ください。➡

主催

信濃川改修期成同盟会(長岡市、小千谷市、十日町市、南魚沼市、津南町、魚沼市、燕市)、信濃川・中ノ口川治水事業促進期成同盟会(三条市、燕市、新潟市、加茂市、田上町、長岡市)、  
大河津分水改修促進期成同盟会(新潟市、長岡市、三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村)、NPO法人信濃川大河津資料館友の会、国土交通省信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所

後援

新潟日報社、(株)新潟フジカラー、長岡造形大学、新潟県写真家協会、新潟カメラ写真事業協同組合、(一社)北陸地域づくり協会

応募先

信濃川河川事務所 流域治水課  
新潟フジカラー取扱い店

お問い合わせ

信濃川河川事務所 流域治水課

〒940-0098 長岡市信濃1-5-30 TEL 0258-32-3243 <https://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

# 応募部門 (選考基準)

応募部門

## 01 信濃川下流部門

大河津洗堰下流から新潟市の河口までの信濃川を撮影したもの。ただし関屋分水路と中ノ口川を含む。

暮らしやすさ・うらおい 信濃川・中ノ口川・関屋分水路の豊かな流れとともに生きる人々をイメージさせる作品

応募部門

## 03 大河津分水部門

大河津分水路河口から信濃川本川と大河津分水路が分かれる地点(大河津分水路右岸高水敷の最上流地点)まで及び同地点から大河津洗堰までを撮影したもの。

越後平野を長年に渡り守り続ける大河津分水の力強さをイメージさせる作品

応募部門

## 02 信濃川中流 及び 魚野川部門

信濃川本川と大河津分水路が分かれる地点(大河津分水路右岸高水敷の最上流地点)から長野県境までの信濃川を撮影したもの。ただし魚野川を含む。

母なる大地 越後平野に恵みをもたらす信濃川・魚野川と人との関わり、暮らしをイメージさせる作品

応募部門

## 04 ジュニア部門

18歳以下の方が新潟県内の信濃川(関屋分水路、魚野川、中ノ口川を含む)と大河津分水路を撮影したもの。

信濃川の魅力が伝わる作品

# 応募要項

各部門とも写真に水面が写っていること。また、撮影対象河川は、信濃川(河口から長野県境)、関屋分水路、中ノ口川、大河津分水路、魚野川とし、それ以外の支川は含まない。

- 応募点数に制限はありません。
- 信濃川下流部門、信濃川中流及び魚野川部門、大河津分水部門の3部門  
印画紙のサイズは、カラー、白黒とも四つ切り(ワイド可)またはA4の銀塩プリント(インクジェットプリント可)とします。  
また、組み写真、画像生成AI等を利用した加工写真は不可とします。  
**ジュニア部門**  
印画紙のサイズは、カラー、白黒ともA4サイズの銀塩プリント(インクジェットプリント可)とします。  
また、組み写真、画像生成AI等を利用した加工写真は不可とします。
- 未発表の作品であれば過去に撮影したものでも可とします。
- 選外作品はご希望により返却いたします。応募票の作品返却欄に返却方法を記入してください。  
郵便での返却は返信用切手を添付してください。事務局窓口での返却は令和8年3月31日を期限といたします。
- 入賞者は、入賞作品の原版(ポジ、ネガ、デジタルデータ)を提出していただきます。  
また、ジュニア部門の入賞者は氏名・生年月日を確認できるものを提出<sup>\*</sup>していただきます。  
<sup>\*</sup>学校を通じた応募の場合は省略できます。
- 入賞作品の著作権は、撮影者に帰属します。  
主催者は展示会、その他広報において、入賞作品を撮影者の許可を要すること無く使用できるものとします。
- 人物の肖像権は撮影者の責任において承諾を得てください。
- 応募作品は裏面に(氏名、年齢、住所、電話番号、応募部門、題名、作品返却、撮影場所、河川名)を記入した応募票を貼付してください。

きりとり線

## 信濃川・大河津分水 写真コンテスト 応募票

ふりがな ※必ずご記入ください	ふりがな ※必ずご記入ください
撮影者氏名 年齢 歳	作品の題名
住所 〒	作品返却 <input type="checkbox"/> 返却不要 <input type="checkbox"/> 返送(切手を貼付した返信用封筒を同封してください) <input type="checkbox"/> 事務局窓口 <input type="checkbox"/> 提出カメラ店(店名: )
連絡先 ( ) -	撮影場所 ※必ずご記入ください
部門 ※応募するテーマを選択して○で囲んでください。 〈部門1〉 信濃川下流部門 〈部門2〉 信濃川中流及び魚野川部門 〈部門3〉 大河津分水部門 〈部門4〉 ジュニア部門	河川名

※作品の裏面に貼付けてください